

浜岡 3、4号機 クラゲによる一時的な出力抑制について (続報)

平成 18 年 7 月 20 日

本日お知らせする内容

その後の状況

4号機は平成18年7月19日午後4時55分、3号機は午後7時40分に元の電気出力に復旧しました。

これまでにお知らせした内容

(平成18年7月19日お知らせ済み)

発生号機

浜岡原子力発電所 3号機 (コストダウン運転中)
沸騰水型、定格電気出力110万キロワット
浜岡原子力発電所 4号機 (定格熱出力運転中)
沸騰水型、定格電気出力113.7万キロワット

発生年月日

平成18年7月19日

発生時の状況

平成18年7月19日午後1時30分頃、取水槽(1)にクラゲが大量に押し寄せたため、ゴミ等の除去用に設置されている3、4号機の除じん機(2)が全台自動停止しました。
なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。

対応

午後1時36分より4号機、午後1時42分より3号機の電気出力をそれぞれ降下させ、循環水ポンプ(3)を1台ずつ停止し、除じん機に張り付いたクラゲを除去し、除じん機の復旧を行いました。
4号機は午後3時30分から、3号機は午後4時30分から、元の電気出力に復旧させる操作を開始しました。

お知らせ基準

表2-20」に該当します。

- 1 取水槽は、タービンで仕事を終えた蒸気を冷却するための海水を取り込む設備です。
- 2 除じん機は、取水槽で海水からゴミやクラゲ等を取り除く装置です。循環水ポンプ1台あたり2台の除じん機が設置されています。
- 3 循環水ポンプは、取水槽から蒸気を冷却するための海水を汲み上げるためのポンプです。循環水ポンプは、3、4号機にそれぞれ、3台設置されています。

以上